

# その「物語」、の物語。

「ペログリ」的複眼思考の味わい vol.069

## a taste of Ya'ssy

### 田中 康夫



たなかやすお ● 56年生まれ。衆議院議員、新党日本代表、作家。  
'00年より長野県知事を2期務める。'07年に参議院議員に当選、  
'09年8月の衆議院選挙で兵庫8区から立候補し当選。【公式ブ  
ログ】 www.nippon-dream.com/



## デモは暴力的にするものではない。 愉しみながらするものである。

### 今週の逸品



### 梢 4800円

ホテル内の日本料理店としては凡百の国内資本を遙かに凌駕する。別けても午餐で2300円の玄も。晚餐は1万3000円〜。観劇・鑑賞帰りの21時過ぎに訪れ、単品構成で愉しむのも賢い選択。器類も美麗。

り・焼物・煮物・揚物・御飯・香物・甘味。平日には蕎麦3種に小菜・炊込御飯・甘味で2300円の玄も。晚餐は1万3000円〜。観劇・鑑賞帰りの21時過ぎに訪れ、単品構成で愉しむのも賢い選択。器類も美麗。

【パークハイアット東京 梢】東京都新宿区西新宿3-7-1-2 ☎03-5322-1234  
営業11:30~14:30(LO)、17:30~22:00(LO) 無休 分煙

illustration by Hajime Anzai



を抱いていたのです。

毎週金曜夕刻、1人の国民として、「白い風船」を永田町と霞が関で同志と共に手渡ししながら、「デモは暴力的にするものではない。愉しみながらするものである」と心の中で呟いています。

デザイナー @MisaonRedwolf 嬢は、主宰する首都圏反原発連合の1人です。「警視正に申し入れた時、やや感情的な人物だったので敢えて、私たち巷では『警察の犬』とまで言われてるんですよ、と愚痴ってみたら表情が変わった。別に警察の犬でも猫でもいいです。原発が止まれば」とツイート。

その幾人かのメンバーとの午餐を兼ねた打ち合わせに僕は、大増税・T・P・P・再稼働・オスプレイを強要する米国のホテルチェーン、パークハイアット東京の梢を選択しました。思惑は有りませぬ。料理は良質で、個室は静謐だから。それだけの理由です。

東京新聞論説副主幹の畏兄 @TakaOgawa氏は「それぞれが自由に集まり、整然と帰っていく『個人』の力」と題し、WEB「現代ビジネス」に秀逸な論考を寄稿。

「組織になるとダメなのよねえ。みんな『長いモノには巻かれる』になっちゃうのよ……でも、それじゃダメ。結局、大事なのは個人の一人ひとり」。64歳の女性の言葉を文末で紹介しました。「声なき声」には、魂が宿っているのです。

「壊すのではなく、溶かすのです」と述べた記憶が蘇ります。2000年秋、県知事選挙の期間中に。山国信州では戦後、僅か3人の民選知事しか存在せず、僕の前任者は自治省出身。20年間に亘って君臨していました。

「組織vs個人」の相克を如何に乗り越えるか。その試練の1つが今回の選挙だ、と臆気ながらも体感していた僕は些か違和感を抱き、冒頭の台詞を述べるのです。破壊は痛みを伴い、結果、揺り戻しを齎します。断頭台の反動が、フランス革命後にルイ・ナポレオン3世の帝政を生んだ様に。溶解は、当の本人も知覚せぬ内に完了します。焼いても煮ても流しても消え去らぬ放射能の炉心溶解とは異なるのです。

指弾される公務員として元来は、家族を隣人を、そして郷土を日本を愛する国民。が、何時しか思想洗脳被曝し、強きを助け、弱きを挫く営為に疑問を抱かぬ低温火傷に陥った彼らを、1人の人間に戻してあげてこそ真の変革です。部下任せにせず、常に組合交渉の最前線に立ち続けました。正直に吐露すれば、思想洗脳被曝度が高い自治労&日教組幹部には落胆も憚嘆もしました。が、動員で駆り出され、支給された手当てと弁当に微苦笑していた組合員の多くは少なからず、苦痛な義務感に矛盾